

CASBEE®-建築(新築)

評価結果

■ 使用評価マニュアル: CASBEE-建築(新築)2016年版 使用評価ソフト: CASBEE-BD_NC_2016(v3.0)

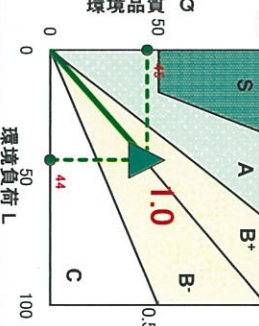
1-1 建物概要		1-2 外観	
建物名称	カインズ羽生店	階数	地上1F
建設地	埼玉県羽生市	構造	S造
用途地域	近隣商業地域、準防火地域	平均居住人員	2,000 人
地域区分	6地域	年間使用時間	4,000 時間/年(想定値)
建物用途	物販店	評価の段階	評価の実施日
竣工年	2020年8月	評価の実施日	2019年12月16日
敷地面積	30,490 m ²	作成者	伊藤建築設計事務所
建築面積	9,943 m ²	確認日	2019年12月16日
延床面積	9,920 m ²	確認者	伊藤建築設計事務所



2-1 建築物の環境効率 (BEE)ランク&チャート

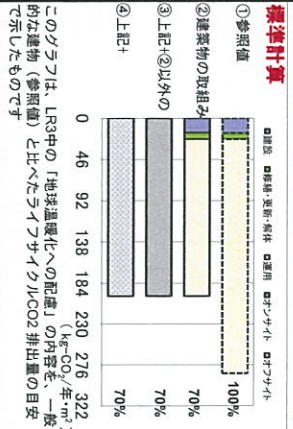
BEE = 1.0 ★★★★★

S:★★★★★ A:★★★★★ B:★★★★★ B+:★★★★★ C:★★★★★

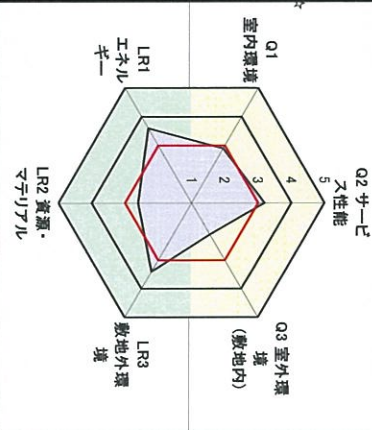


2-2 ライフサイクルCO₂温暖化影響チャート

30%:☆☆☆☆☆ 60%:☆☆☆☆☆ 80%:☆☆☆☆☆ 100%:☆☆☆☆☆ 100%超:☆☆☆☆☆



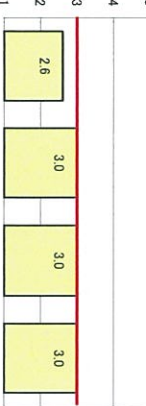
2-3 大項目の評価 (L-チャート)



2-4 中項目の評価 (P-チャート)

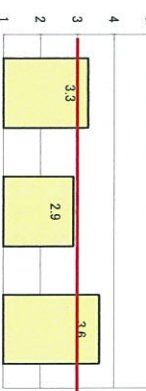
Q1 室内環境

Q1のスコア = 2.9



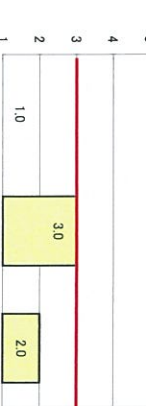
Q2 サービエ性能

Q2のスコア = 3.2



Q3 室外環境 (敷地内)

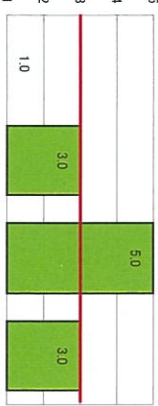
Q3のスコア = 2.1



LR 環境負荷低減性

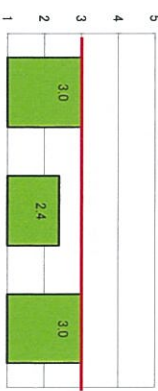
LR1 エネルギー

LR1のスコア = 3.6



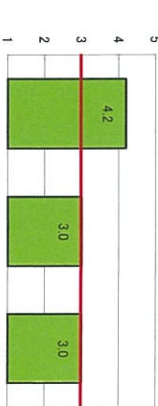
LR2 資源・マテリアル

LR2のスコア = 2.6



LR3 敷地外環境

LR3のスコア = 3.4



3 設計上の配慮事項

3 総合
階高を高く設定し、構造は鉄骨ラーメン構造を採用することにより、将来の変更に对应しやすい計画とした。

その他
特になし

Q1 室内環境

照明はすべてLEDとし、照明からの熱負荷の軽減を目指している。

Q2 サービエ性能

特になし

Q3 室外環境 (敷地内)

特になし

LR1 エネルギー

照明はすべてLEDとし、照明負荷を軽減している。空調機は高効率の機器を使用している。

LR2 資源・マテリアル

鉄骨造を採用することで、将来の外壁更新などを行いやすくしている。

LR3 敷地外環境

特になし

- GASBE: Comprehensive Assessment System for Built Environment Efficiency (建築環境総合性能評価システム)
- Q: Quality (建築物の環境品質)、L: Load (建築物の環境負荷)、LR: Load Reduction (建築物の環境負荷低減性)、BEE: Built Environment Efficiency (建築物の環境効率)
- 「ライフサイクルCO₂」とは、建築物の部材生産・建設から運用・改修・解体廃棄に至る一生の間の二酸化炭素排出量を、建築物の寿命年数で除いた年間二酸化炭素排出量のこと
- 評価対象のライフサイクルCO₂排出量は、Q2、LR1、LR2中の建築物の寿命、省エネルギー、省資源などの項目の評価結果から自動的に算出される

CASBEE-建築(新築)2016年版
カインズ羽生店

欄に数値またはコメントを記入

■使用評価マニュアル CASBEE-建築(新築)2016年版
 ■評価ソフト: CASBEE-BD_NC_2016(v3.0)

スコアシート		実施設計段階		環境配慮設計の概要記入欄		評価点	重み係数	評価点	重み係数	全体
配慮項目										
Q 建築物の環境品質										2.7
Q1 室内環境							0.40		-	2.9
1 音環境						2.6	0.15		-	2.6
1.1 室内騒音レベル						3.0	0.40		-	
1.2 遮音						3.0	0.40		-	
1 開口部遮音性能						3.0	1.00		-	
2 界壁遮音性能							-		-	
3 界床遮音性能(軽量衝撃源)							-		-	
4 界床遮音性能(重量衝撃源)							-		-	
1.3 吸音						1.0	0.20		-	
2 温熱環境						3.0	0.35		-	3.0
2.1 室温制御						3.0	0.50		-	
1 室温						3.0	0.50		-	
2 外皮性能						3.0	0.17		-	
3 ソーラ別制御性						3.0	0.33		-	
2.2 湿度制御						3.0	0.20		-	
2.3 空調方式						3.0	0.30		-	
3 光・視環境						3.0	0.25		-	3.0
3.1 星光利用						3.0	0.50		-	
1 星光率							-		-	
2 方位別開口							-		-	
3 星光利用設備						3.0	1.00		-	
3.2 グレア対策							-		-	
1 星光制御							-		-	
3.3 照度							-		-	
3.4 照明制御						3.0	0.50		-	
4 空気質環境						3.0	0.25		-	3.0
4.1 発生源対策						3.0	0.50		-	
1 化学汚染物質						3.0	1.00		-	
4.2 換気						3.0	0.30		-	
1 換気量						3.0	0.50		-	
2 自然換気性能							-		-	
3 取り入れ外気への配慮						3.0	0.50		-	
4.3 運用管理						3.0	0.20		-	
1 CO ₂ の監視						3.0	0.50		-	
2 喫煙の制御						3.0	0.50		-	
Q2 サービス性能						-	0.30		-	3.2
1 機能性						3.3	0.40		-	3.3
1.1 機能性・使いやすさ						3.0	0.40		-	
1 広さ・収納性							-		-	
2 高度情報通信設備対応							-		-	
3 ハワイアフリー計画						3.0	1.00		-	
1.2 心理性・快適性						3.0	0.30		-	
1 広さ感・景観						5.0	0.33		-	
2 リゾビジュースペース						3.0	0.33		-	
3 内装計画						1.0	0.33		-	
1.3 維持管理						4.0	0.30		-	
1 維持管理に配慮した設計						4.0	0.50		-	
2 維持管理用機能の確保						4.0	0.50		-	
2 耐用性・信頼性						2.9	0.30		-	2.9
2.1 耐震・免震・制震・制振						3.0	0.50		-	
1 耐震性(建物のこわれにくさ)						3.0	0.80		-	
2 免震・制震・制振性能						3.0	0.20		-	
2.2 部品・部材の耐用年数						3.0	0.30		-	
1 躯体材料の耐用年数						3.0	0.20		-	
2 外壁仕上げ材の補修必要間隔						3.0	0.20		-	
3 主要内装仕上げ材の更新必要間隔						3.0	0.10		-	
4 空調換気ダクトの更新必要間隔						3.0	0.10		-	
5 空調・給排水配管の更新必要間隔						3.0	0.20		-	
6 主要設備機器の更新必要間隔						3.0	0.20		-	
2.4 信頼性						2.6	0.20		-	
1 空調・換気設備						3.0	0.20		-	
2 給排水・衛生設備						3.0	0.20		-	
3 電気設備						3.0	0.20		-	
4 機械・配管支持方法						3.0	0.20		-	
5 通信・情報設備						1.0	0.20		-	

売場の天井高さを4.5mとした

メンテナンスしやすい仕上材の採用
適切な規模の清掃員控入室を計画

3 対応性・更新性	3.1 空間のゆとり	1 陸高のゆとり	増高を水下でFL+5.3mとした	5.0	0.30			3.6	
		2 空間の形状・自由さ		5.0	0.60			5.0	
	3.2 荷重のゆとり	1		3.0	0.40			3.0	
		2		3.0	0.30			3.0	
	3.3 設備の更新性	1	空調配管の更新性		3.0	0.40			3.0
		2	給排水管の更新性		3.0	0.20			3.0
		3	電気配線の更新性		3.0	0.20			3.0
		4	通信配線の更新性		3.0	0.10			3.0
		5	設備機器の更新性		3.0	0.10			3.0
		6	バックアップシステムの確保		3.0	0.20			3.0
Q3 室外環境(敷地内)				-	0.30			2.1	
1 生物環境の保全と創出				1.0	0.30			1.0	
2 まちなみ・景観への配慮				3.0	0.40			3.0	
3 地域性・アメニティへの配慮				2.0	0.30			2.0	
3.1 地域性への配慮、快適性の向上				2.0	0.50			2.0	
3.2 敷地内温熱環境の向上				2.0	0.50			2.0	
LR 建築物の環境負荷低減性								3.2	
LR1 エネルギー				-	0.40			3.6	
1 建物外皮の熱負荷抑制				1.0	0.20			1.0	
2 自然エネルギー利用				3.0	0.10			3.0	
3 設備システムの効率化				[BEI][BEIn]: 0.67	5.0	0.50		5.0	
4 効率的運用				3.0	0.20			3.0	
集合住宅以外の評価				3.0	1.00			3.0	
4.1 モニタリング				3.0	0.50			3.0	
4.2 運用管理体制				3.0	0.50			3.0	
集合住宅の評価									
4.1 モニタリング									
4.2 運用管理体制									
LR2 資源・エネルギー				-	0.30			2.6	
1 水資源保護				3.0	0.20			3.0	
1.1 節水				3.0	0.40			3.0	
1.2 雨水利用・雑排水等の利用				3.0	0.60			3.0	
1 雨水利用システム導入の有無				3.0	0.70			3.0	
2 雑排水等利用システム導入の有無				3.0	0.30			3.0	
2 非再生性資源の使用量削減				2.4	0.60			2.4	
2.1 材料使用量の削減				2.0	0.11			2.0	
2.2 既存建築躯体等の継続使用				3.0	0.22			3.0	
2.3 躯体材料におけるリサイクル材の使用				3.0	0.22			3.0	
2.4 躯体材料以外におけるリサイクル材の使用				1.0	0.22			1.0	
2.5 持続可能な森林から産出された木材				-	-			-	
2.6 部材の再利用可能性向上への取組み				3.0	0.22			3.0	
3 汚染物質含有材料の使用回避				3.0	0.20			3.0	
3.1 有害物質を含まない材料の使用				3.0	0.30			3.0	
3.2 フロン・ハロンの回避				3.0	0.70			3.0	
1 消火剤				3.0	0.50			3.0	
2 発泡剤(断熱材等)				3.0	0.50			3.0	
3 冷媒				3.0	0.50			3.0	
LR3 敷地外環境				-	0.30			3.4	
1 地球温暖化への配慮				4.2	0.33			4.2	
2 地球環境への配慮				3.0	0.33			3.0	
2.1 大気汚染防止				3.0	0.25			3.0	
2.2 温熱環境悪化の改善				3.0	0.50			3.0	
2.3 地域インフラへの負荷抑制				3.0	0.25			3.0	
1 雨水排水負荷低減				3.0	0.25			3.0	
2 汚水処理負荷抑制				3.0	0.25			3.0	
3 交通負荷抑制				3.0	0.25			3.0	
4 廃棄物処理負荷抑制				3.0	0.25			3.0	
3 周辺環境への配慮				3.0	0.33			3.0	
3.1 騒音・振動・悪臭の防止				3.0	0.40			3.0	
1 騒音				3.0	0.33			3.0	
2 振動				3.0	0.33			3.0	
3 悪臭				3.0	0.33			3.0	
3.2 風雪、砂塵、日照阻害の抑制				3.0	0.40			3.0	
1 風雪の抑制				3.0	0.70			3.0	
2 砂塵の抑制									
3 日照阻害の抑制				3.0	0.30			3.0	
3.3 光害の抑制				3.0	0.20			3.0	
1 屋外照明及び屋内照明の立ち外に漏れる光への対策				3.0	0.70			3.0	
2 星光の建物外壁による反射光(グリー)への対策				3.0	0.30			3.0	

CASBEE埼玉県 重点項目シート

■使用評価ソフトウェア

CASBEE埼玉県2016年版

1 建物概要

建物名称	カインズ羽生店	BEE	1.0	BEEランク	★★★
------	---------	-----	-----	--------	-----

2 重点項目の評価

ライフサイクルCO2の削減のスコア 緑の保全・創出のスコア							
4.2		+	2.0		=	6.2	
重点項目の各スコアの合計点							
がんばろう 6.0未満		良い 6.0以上		非常によい 6.8以上		すばらしい 8.0以上	

3 重点項目についての環境配慮概要

(1) ライフサイクルCO2の削減

<CASBEE埼玉県の対応する配慮項目とスコア>

LR3 敷地外環境対策

1. 地球温暖化への配慮

スコア **4.2**

省エネルギー対応機器の採用

省エネルギー対応機器の採用	

(2) 緑の保全・創出

<CASBEE埼玉県の対応する配慮項目とスコア>

スコア平均 2.0

- Q3 室外環境(敷地内)
- Q3 室外環境(敷地内)
- LR3 敷地外環境

- 1. 生物環境の保全と創出
- 3. 2 敷地内温熱環境の向上
- 2. 2 温熱環境悪化の改善

スコア **1.0**
スコア **2.0**
スコア **3.0**

特になし

: 入力欄